保護者の皆様へ　　No ・22

ますしまっこメール

令和5・ 1・24　　増島保育園

・17 日（火）年長さんが体験学習でフォトフレーム作りをしました。上町在住の竹本紀美子先生に今年もご指導いただき『世界に 1 つだけの自分の作品』を作りました。材料には飛騨地域に生育している木の枝や木片などをたくさん用意していただきました。作品はクラス写真などを入れて卒園式に持ち帰る予定です。楽しみにしていて下さいね。

・19 日（木）年中さんが「まめっこキッチン」できな粉つくりやおはぎつくりを楽しみました。飛騨市の「まめっこの会」の方の主催で行い、飛騨市長も一緒に体験をして下さいました。お豆の変身クイズや豆乳の試飲などをしてから、1 人ずつ石臼を使ってきな粉を作り、最後はきな粉のおはぎを作りました。おはぎつくりの先生は…市長さん。一緒にビニール袋に入れたごはんを“しゃかしゃかふりふり”しておはぎを作りました。遊戯室には香ばしいきな粉の香りが漂っていました。

・1 月に入ってから「郵便ごっこ」を各クラスで楽しんでいます。ちょっと大きめのはがきに文字を書いたり、絵を描いたりしてお友達や先生にお手紙を書くことを楽しんでいます。文字への興味の深まりや、「〇〇ちゃんはお花が好きだから」「今年はうさぎ年だから、うさぎ描こう！喜んでくれるかな？」と相手のことを思いながら描くといった思いやりの気持ちも育まれています。はがきは職員室前のぽすくま君が待つ「こどもゆうびんきょく」のポストに投函。年長さんのお当番さんが郵便屋さんになり、各保育室に「ゆうびんで～す。」と配達してくれます。ポストに投函する時はなぜだかみんな「届きますように！」と手を合わせてお祈りをする姿がほほえましいです。心がこもった手紙は、やっぱりうれしいですね。